

日向東臼杵広域連合告示第7号

日向東臼杵広域連合財政事情の作成及び公表に関する条例第2条により準用する財政事情の作成及び公表に関する条例（昭和26年日向市条例第21号）第2条の規定に基づき財政事情を別紙のとおり公表します。

令和2年11月18日

日向東臼杵広域連合長 十屋 幸平

日向東臼杵広域連合財政事情の公表

1 はじめに

日向東臼杵広域連合では、財政運営が、どのような状況にあるのかを皆さんに知っていただくため、年に2回「財政事情」を公表しています。

今回は令和元年度決算の状況について、そのあらましを説明いたします。

2 令和元年度決算について

令和元年度の歳入総額は6億386万4千円、歳出総額が5億9,054万5千円、歳入歳出差引額は1,331万9千円となっています。翌年度へ繰り越すべき財源はありませんので、実質収支額は同額の1,331万9千円となり、そのすべてを基金に積み立てしています。

令和元年度歳入歳出の決算について、前年度と比較したものが<表-1>です。

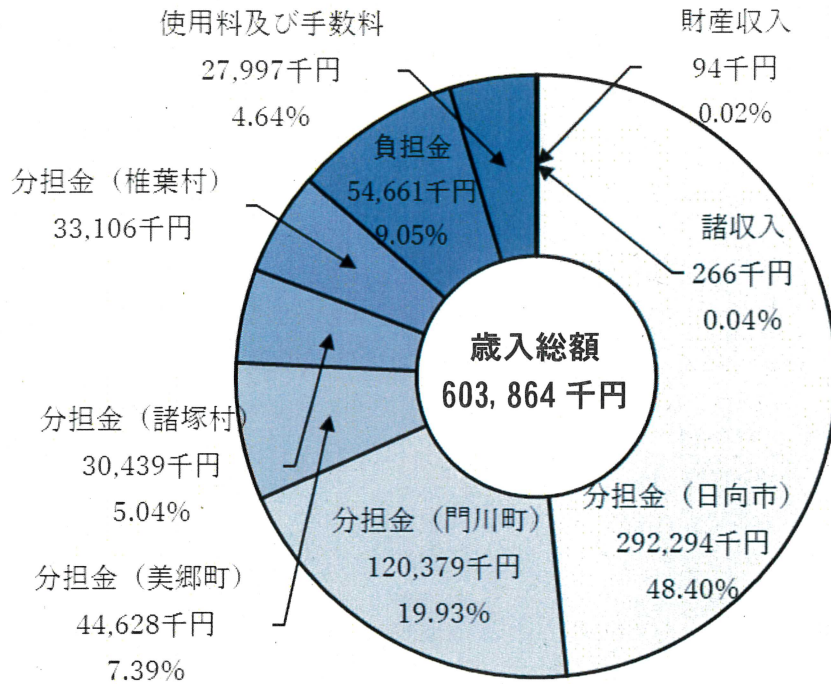
令和元年度を前年度と比較すると、歳入総額で2,019万9千円(3.5%)の増、歳出総額で2,024万1千円(3.5%)の増となりました。

<表-1>収支の状況

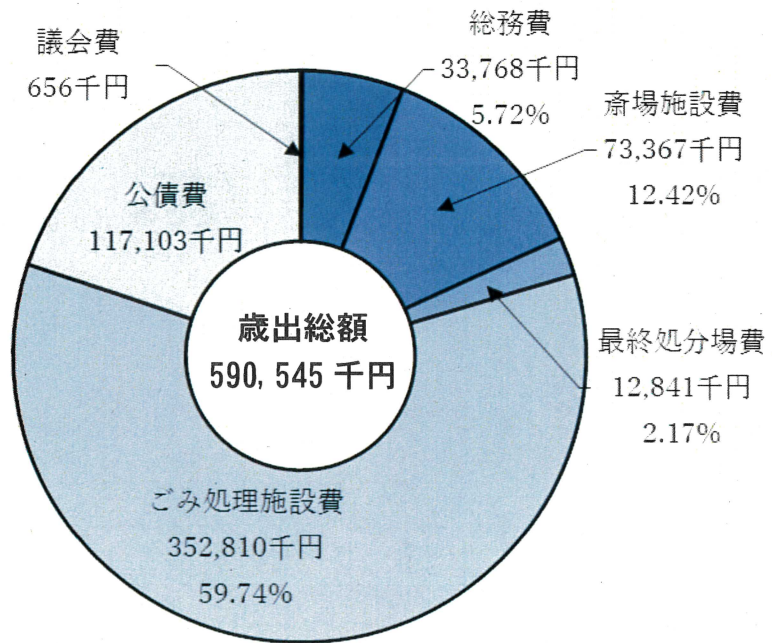
(単位：千円・%)

区 分	令和元年度決算額	平成30年度決算額	増減額	増減率
歳 入 総 額	603,864	583,665	20,199	3.5
歳 出 総 額	590,545	570,304	20,241	3.5
歳入歳出差引額	13,319	13,361	△42	△0.3
翌年度へ繰り越すべき財源	0	0	0	0
実 質 収 支 額	13,319	13,361	△42	△0.3

歳入



歳出



歳入決算状況

令和元年度歳入総額 6 億 386 万 4 千円を科目別、自主財源・依存財源別に分けたものが<表-2>です。依存財源の「国庫支出金」や新たな借入となる「組合債」がなかったことから、前年度と同様、自主財源のみとなっています。

自主財源の主なものとしては、「分担金及び負担金」があります。まず、分担金は構成市町村（1市2町2村）が定められた割合に応じて負担するもので、5億2,084万6千円となっています。また、負担金は5,466万1千円で、主に清掃センターの工事をした際の起債償還に対して、地方交付税が一定の割合で算入されるものです。

使用料及び手数料は、斎場施設使用料で、2,799万7千円となっています。前年度と比べ、火葬件数の減により、26万4千円の減となりました。

<表-2> 歳入決算比較表 （自主財源と依存財源の割合）

（単位：千円・％）

区 分	令和元年度		平成 30 年度		増減額	増減率	
	決算額	構成比	決算額	構成比			
自主財源	分担金及び負担金	575,507	95.30	554,884	95.07	20,623	3.7
	使用料及び手数料	27,997	4.64	28,261	4.84	△264	△0.9
	財産収入	94	0.02	105	0.02	△11	△10.5
	繰入金	0	0.0	0	0.0		
	諸収入	266	0.04	415	0.07	△149	△35.9
	小計	603,864	100.00	583,665	100.00	20,199	3.5
依存財源	国庫支出金	0	0.00	0	0.00	0	—
	県支出金	0	0.00	0	0.00	0	—
	組合債	0	0.00	0	0.00	0	—
	小計	0	0.00	0	0.00	0	—
合計	603,864	100.00	583,665	100.00	20,199	3.5	

歳出決算状況

1 歳出決算目的別比較

歳出決算を目的別に分類し、前年度と比較したものが<表-3>です。

増減額の大きい費目は、衛生費、公債費です。衛生費は、主に、令和2・3年度に予定している斎場施設の基幹整備の財源とする積立金が前年度と比べて1,900万円の増となり、最終処分場費の委託料が326万7千円の皆増となったこと、また、ごみ処理施設費の委託料が335万2千円の増となったこと及び工事請負費が759万円の増となったことから、前年度と比べ3,446万8千円の増となりました。公債費は、主に、斎場施設の建設時に借入れた平成15年度組合債の償還が、平成30年度で終了したことに伴い減となりました。

<表-3>歳出決算(目的別)比較表

(単位：千円・%)

区 分	令和元年度		平成30年度		増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
議会費	656	0.11	786	0.14	△130	△16.5
総務費	33,768	5.72	33,609	5.89	159	0.5
衛生費	439,018	74.34	404,550	70.94	34,468	8.5
公債費	117,103	19.83	131,359	23.03	△14,256	△10.9
予備費	0	0.0	0	0.0	0	0.0
合 計	590,545	100.0	570,304	100.0	20,241	3.5

2 歳出決算性質別比較

歳出決算を性質別に分類し、前年度と比較したものが<表-4>です。

義務的経費は、人件費が、人事異動による給料、共済費など、307万2千円の増となりました。また、公債費が、主に、斎場施設の建設時に借入れた平成15年度組合債の償還が平成30年度で終了したことに伴い、1,425万6千円の減となりました。義務的経費全体としては、1,118万4千円の減となりました。

次に、投資的経費は、清掃センターや斎場施設各施設における改修工事等の普通建設費が、前年度に比べ、1,408万3千円の増となりました。

次に、その他の行政経費として、光熱水費や燃料費・業務委託料などの物件費が、453万4千円の増、積立金が1,900万円の増となりました。また、最終処分場施設利用負担金などの補助費等が、136万3千円の減、各施設の維持補修費が、482万9千円の減となりました。その他の行政経費全体としては、1,734万2千円の増となりました。

<表-4>歳出決算(性質別)比較表

(単位：千円・%)

区 分		令和元年度		平成30年度		増減額	増減率
		決算額	構成比	決算額	構成比		
義務的経費	人件費	64,340	10.9	61,268	10.8	3,072	5.0
	扶助費	540	0.1	540	0.1	0	-
	公債費	117,103	19.8	131,359	23.0	△14,256	△10.9
	小計	181,983	30.8	193,167	33.9	△11,184	△5.8
投資的経費	普通建設費	68,484	11.6	54,401	9.5	14,083	25.9
	小計	68,484	11.6	54,401	9.5	14,083	25.9
その他の行政経費	物件費	246,284	41.7	241,750	42.4	4,534	1.9
	維持補修費	10,123	1.7	14,952	2.6	△4,829	△32.3
	補助費等	62,671	10.6	64,034	11.2	△1,363	△2.1
	積立金	21,000	3.6	2,000	0.4	19,000	950.0
	小計	340,078	57.6	322,736	56.6	17,342	5.4
合計		590,545	100.0	570,304	100.0	20,241	3.5

財産・組合債・一時借入金の状況

広域連合では、日向地区斎場東郷霊苑及び清掃センターの建物やこれらの敷地の一部となっている土地をはじめ自動車等の財産を所有しています。

これらの財産の状況は、下記のとおりです。

1 公有財産

(1) 土地（地積）

(単位：㎡)

区 分		前年度末現在高	決算年度中増減高	決算年度末現在高
行政財産	清掃センター	0	0	0
	日向地区斎場 東郷霊苑	1,698	0	1,698
普通財産	その他の施設	25,740	0	25,740
合 計		27,438	0	27,438

(2) 建物（延面積）

(単位：㎡)

区分	木 造			非木造			延面積計		
	前年度末 現在高	決算年度 中増減高	決算年度 末現在高	前年度末 現在高	決算年度 中増減高	決算年度 末現在高	前年度末 現在高	決算年度 中増減高	決算年度 末現在高
清 掃 センター	0	0	0	4,246	0	4,246	4,246	0	4,246
日向地区 斎 場 東郷霊苑	521	0	521	1,159	0	1,159	1,680	0	1,680
そ の 他 の 施 設	0	0	0	175	0	175	175	0	175
合 計	521	0	521	5,580	0	5,580	6,101	0	6,101

2 物品

区 分	前年度末現在高	決算年度中増減高	決算年度末現在高
小型貨物自動車	1台	0台	1台
普通貨物自動車	1台	0台	1台
合 計	2台	0台	2台

3 基金

(1) 財政調整基金

(単位：千円)

区 分	前年度末現在高	決算年度中増減高	決算年度末現在高	備 考
現 金	29,875	2,605	32,480	
計	29,875	2,605	32,480	

(2) 一般廃棄物最終処分場施設整備基金

(単位：千円)

区 分	前年度末現在高	決算年度中増減高	決算年度末現在高	備 考
現 金	16,901	1,568	18,469	
計	16,901	1,568	18,469	

(3) 火葬場施設整備基金

(単位：千円)

区 分	前年度末現在高	決算年度中増減高	決算年度末現在高	備 考
現 金	33,336	23,174	56,510	
計	33,336	23,174	56,510	

(4) ごみ処理施設整備基金

(単位：千円)

区 分	前年度末現在高	決算年度中増減高	決算年度末現在高	備 考
現 金	313,088	7,014	320,102	
計	313,088	7,014	320,102	

4 組合債

ごみ処理施設、斎場施設の建設事業費の財源の一部に充てるため、国・金融機関などから長期にわたり資金を借入れています。この借入金を組合債といたします。

令和元年度末現在高は、2億7,228万7千円となり、内訳は下記のとおりです。

(単位:千円)

区 分		平成30年度末 現在高 A	令和元年度末 発行額 B	令和元年度 償還元金額 C	差引現在高 D (A+B-C)
政 府 資 金 (財政融資資金)	ごみ処理 施 設	345,214	0	77,367	267,847
市 中 銀 行	斎場施設	42,616	0	38,176	4,440
合 計		387,830	0	115,543	272,287

5 一時借入金

一時借入金は、一時的に資金不足になった時に金融機関から借り入れをするものですが、令和元年度は借り入れを行っておりません。